

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		小学校英語活動の推進				所管	教育委員会 指導課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	219	計画事業名	英語教育の充実	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-2. 次の世代の育成					[事業開始] 平成20年度		
		[小 柱] (3) 社会を生き抜く力を育てる教育の推進					[終了予定] - 年度		
		[施策] ①個性を生かす学校教育の充実							
	根拠法令等	その他	[法令等名]	学習指導要領					
	事業対象	区立小学校全学年の児童							
	事業目的	生きた英語の習得ならびに早くからの国際感覚及びコミュニケーション能力を養い、個性的で豊かな人材を育成する。							
	事業内容	外国人英語指導助手を全小学校へ派遣し、児童の英語活用能力及び国際理解の資質向上を図る。年間の授業予定時間数は、低学年17時間、中学年25時間、高学年35時間。							
委託の有無	一部委託	委託内容	外国人英語指導員の配置業務委託						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	外国語指導助手(ALT)配置日数(全校)	(日)	1,080	1,073	1,092	1,071		
		成果指標	対象児童数	(人)	6,800	6,360	6,443	6,436	
	決算額 (単位:千円)				23,945	23,907	23,967		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			425	401	357		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			23,954	23,908	23,968		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0		
		総経費			24,379	24,309	24,325		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
一般財源(区負担額)			24,379	24,309	24,325				
前回評価から改善した事項	なし								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	5、6年生の英語教科化が決定し、3年生から外国語活動の導入が始まることが決まっている。以前にも増して、ALTの必要性が増している。						
	効率性	3	公募型プロポーザル方式により、限られた経費に対して最良の事業提案をした事業者を選定しており、効率的に実施できている。						
	手段の適切性	3	業務委託により実施することにより、指導技術や人材の確保が一定程度保障され、地域人材の活用など他の方法に比べ円滑な英語指導が実施できている。						
	目的達成度	4	本事業は全校で実施されており、多くの児童が生きた英語に触れることができている。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
グローバル化の進展により英語が児童にとって今後益々身近なものになっていくなかで、早期からALTによる英語活動を行うことは、児童の国際感覚や外国語コミュニケーション能力向上に効果的であり、英語の教科化を見据えALTの役割を研究しながら継続して実施していく。						維持			